

令和5年台風第7号による被害状況等について（第1報）

※ これは速報であり、数値等は今後変わることもあります。

1 気象状況 気象庁発表（8/14 12:00 時点）

- 強い台風第7号は日本の南にあって北上している。15日に猛烈な風を伴い近畿地方から東海地方にかなり接近し、紀伊半島付近に上陸する。その後、日本海を北上し、17日頃には北日本に接近するおそれ。
- 16日にかけて、西日本や東日本では、雷を伴った猛烈な雨が降る所があり、大雨となる。台風の動きは遅く、特に台風がかなり接近する近畿地方や東海地方では、総雨量が平年の8月の月降水量を上回るおそれがある。また、四国・中国・近畿・東海・関東甲信地方では、15日にかけて、線状降水帯が発生して大雨災害の危険度が急激に高まる可能性がある。
- 14日から15日にかけて、西日本や東日本では非常に強い風が吹き暴風となる。また、15日にかけて、うねりを伴って大しけとなる。特に、14日夜から15日にかけて、近畿地方や東海地方では、台風が接近・上陸するため猛烈な風が吹く。16日以降は、北日本で風が強まり、波が高くなるおそれ。
- 西日本や東日本では潮位が高くなる所がある。15日から16日にかけて、近畿地方、東海地方や北陸地方では、高潮や高潮と重なりあった波浪による浸水害が発生するおそれがある。
- 西日本や東日本では、暴風、土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫、高潮に厳重に警戒し、高波に警戒。また、落雷や竜巻などの激しい突風に注意。

2 体制等

- 警戒体制：本省、近畿地整、気象庁、国土地理院
- 注意体制：中部地整、近畿運輸

3 被害情報等

(1) 河川（8/14 12:30 時点）

- ・被害情報なし

(2) ダム（8/14 12:00 時点）

- 洪水調節（事前放流を含む）を実施 56 ダム
 - 56 ダムのうち、事前放流の基準に達したダム 54 ダム
 - ・事前放流を実施 20 ダム（うち、利水ダム7）
 - ・すでに事前放流の容量を確保 34 ダム（うち、利水ダム27）

※基準降雨量との関係やダムの運用について評価中であり、数値が変更となる場合があります。

(3) 砂防

○土砂災害（8/14 14:00 時点）

現時点で発生情報無し

○土砂災害警戒情報（8/14 13:00 時点）

2 都県 8 市町村に発表（岩手県、東京都）

※1 県 3 市町村で継続中（岩手県）

(4) 道路（8/14 13:30 時点）

○高速道路

被災による通行止め：なし

雨量基準超過等による通行止め：なし

○有料道路

被災による通行止め：なし

雨量基準超過等による通行止め：なし

○直轄国道

被災による通行止め：なし

雨量基準超過等による通行止め：なし

○補助国道

被災等による通行止め：なし

○都道府県道等

被災等による通行止め：なし

(5) 鉄道（8/14 13:00 時点）

<新幹線>

【運転を見合せている路線】：なし

【今後、運転を見合わせる予定の路線】：2 事業者 2 路線

J R 東海：東海道新幹線

J R 西日本：山陽新幹線

<在来線>

【運転を見合せている路線】：なし

【今後、運転を見合わせる予定の路線】：22 事業者 87 路線

J R 東海：東海道線、武豊線、関西線、紀勢線、名松線、参宮線

J R 西日本：北陸線、越美北線、小浜線、東海道線、湖西線、おおさか東線、関西線、草津線、奈良線、桜井線、片町線、阪和線、関西空港線、紀勢線、和歌山線、山陽線、赤穂線、加古川線、姫新線、山陰線、福知山線、舞鶴線、播但線

J R 四国：高德線、牟岐線、徳島線、鳴門線

大井川鐵道：大井川本線、井川線

名古屋鉄道：名古屋本線、豊川線、三河線、西尾線、蒲郡線、豊田線、常滑線、築港線、空港線、河和線、知多新線、津島線、尾西線、竹鼻線、羽島線、犬山線、広見線、各務原線、小牧線

東海交通事業：城北線

近畿日本鉄道：名古屋線、湯の山線、鈴鹿線、大阪線、山田線、鳥羽線、志摩線

三岐鉄道：三岐線、北勢線

四日市あすなろう鉄道：内部線、八王子線

伊勢鉄道：伊勢線

伊賀鉄道：伊賀線

養老鉄道：養老線

明知鉄道：明知線

長良川鉄道：越美南線

樽見鉄道：樽見線

近江鉄道：本線、多賀線、八日市線

信楽高原鐵道：信楽線

嵯峨野観光鉄道：嵯峨野観光線

水間鉄道：水間線

南海電気鉄道：南海本線、空港線、加太線、和歌山港線、高野線

大阪モノレール：大阪モノレール線、国際文化公園都市モノレール線

WILLER TRAINS：宮福線、宮津線

(6) 航空 (8/14 12:00 時点)

○運航に支障となる空港施設等の被害情報なし

○運航への影響

- ・ 14 日 欠航便 36 便 (JAL 19 便、ANA 6 便、その他 11 便)

(7) 海事 (8/14 12:00 現在)

○被害状況等

- ・ なし

○運休状況等

- ・ 35 事業者 49 航路運休

(8) 自動車 (8/14 12:00 時点)

○運休状況等

- ・ 高速バス：8 事業者 10 路線運休、一部運休なし
- ・ 宅配事業者：大手 1 事業者において一部地域で集配遅延

- (9) その他（海岸、下水、公園・都市、港湾、物流、観光）関係の状況
・被害情報なし

4 国土交通省の対応

(1) 災害対策本部会議等

- 国土交通省災害対策連絡調整会議（8/10）

(2) 記者会見等

- 共同取材（気象庁・水管理・国土保全局 8/13 14:00）

- 共同会見（高松地方气象台・四国地整・四国運輸 8/13 13:30、名古屋地方气象台・中部地整・中部運輸 8/14 10:00）

(3) ホットライン構築状況

中部の 53 市町とホットラインを構築

（岐阜 15、静岡 18、三重 20）

(4) TEC-FORCE 等【本日 26 人派遣】（のべ 47 人・日）

- リエゾン：2 県へ 4 人を派遣（三重県、静岡県内事務所へ前進配備）

- JETT：5 府県 4 市町へ 22 人を派遣

（宮古市 3、岩泉町 3、田野畑村 3、富山県庁 2、石川県庁 2、福井県庁 2、愛知県庁 2、大阪府庁 3、鳥取市 2）

(5) 災害対策用機械の出動【本日 5 台派遣】（のべ 23 台・日）

- ・排水ポンプ車（8/11～8/13）（静岡県静岡市 1）
- ・排水ポンプ車（8/11～現在）（愛知県豊橋市 1、静岡県静岡市 1、静岡県沼津市 1）
- ・排水ポンプ車（8/13～現在）（三重県津市 2）

5 気象庁の対応

- 気象庁では気象情報等を適時に発表し、報道機関を通じて警戒の呼びかけを実施。

- 気象庁本庁では、13 日 14 時から水管理・国土保全局と合同で共同取材を実施。

- 各地の气象台は、警報等を適時に発表するとともに、JETT（気象庁防災対応支援チーム）の派遣（のべ 41 人・日）やホットライン、地方整備局等との合同での台風に関する記者会見等により警戒を要する自治体等に今後の見通しについて解説を実施。

6 海上保安庁の対応（8/14 11:30 時点）

(1) 体制

- 第三管区海上保安本部 警戒配備発令

- 第四管区海上保安本部 警戒配備発令

- 第五管区海上保安本部 警戒配備発令

(2) 航行警報等の発出状況

- 海の安全情報 12 件（注意喚起）

(3) 港湾における避難勧告等の発出状況

- 第一体制（警戒勧告） 59 港
- 第二体制（避難勧告） 15 港
- 臨海部の施設周辺海域での錨泊制限の状況
8/13 渥美火力発電所
- 湾外避難等勧告の発出状況
8/12 大阪湾・紀伊水道

7 国土地理院の対応

- 被災状況把握に備えるため、測量用航空機を調布飛行場にて待機
(8/10～)

問合先：水管理・国土保全局防災課災害対策室 小林 代 表：03-5253-8111 内線35-822 直 通：03-5253-8461
